3 年	単	
英語	元 名	学び方コーナー3 「これからの英語学習法」

1. 単元の目標

金城中学校の図書館の蔵書の中で、自分が読んだおすすめの1冊を選び、英語で紹介文を書ける。

2. 学校図書館活用のポイント※目標との関連も踏まえて

- (1)3年間で自分が読んだ本の中からおすすめの本を1冊探す。(タイトルなどが不明の場合は図書館司書に相談することができる)
- (2)紹介文を書くにあたり、内容のどの部分をクローズアップさせるのが効果的かなど、まとめ方に困る場合は図書館司書に助言を求めることができる。

3 単元計画 (計4時間)

- 1.2時間目
- ○学習のねらいとゴールを理解する。
- ・図書館で自分が紹介する本を決める。
- ○選んだ本を紹介するためのまとまりのある文章を書く。
- ・モデル文を参考に、論理的で、相手に分かりやすい文章を書く。
- ・必要に応じて、辞書や図書館司書・教師・友人のアドバイスを活用する。
- 製本用の清書をする。
- 3.4時間目 (※本時1/2)
- ○紹介したい本について英語で発表する。
- 作成した原稿をもとに発表したり、友だちの発表を聞いたりする。
- 発表の内容について質問したり答えたりする。
- ○本や図書館の意義を再確認する。
- 本単元の学習やそれまでの図書館との関わりを振り返り、今後の図書館活用への意欲を高める。
- ※後日製本したものを配布する。

4. 本時の授業の流れ(1/2)

学習活動 学校図書館の関わり O 各自が紹介する本を準備しているか確認する。もし 忘れた生徒がいたら表紙のコピーを渡し、それを発表 では提示するよう伝える。 1 ウォームアップ 英語での簡単な Q&A をする。 2 本時の目標と活動の流れを確認する。 目標:①選んだ本をまとまりのある文章で紹介しよう。 ②紹介された内容を理解しよう ・説明を聞く。 ・発表の仕方と聞き方について確認する。 3 本を紹介するまとまりのある文章を発表したり、発 表を聞いたりする。 実物を見せながら発表する際に上手に本を提示でき 実物を見せながら発表する。 ていない生徒がいたら補助する。 ・内容について質問があれば聞いたり、質問に答えた ・内容についての質問に答えられない生徒がいたら補 りする。 助する。 発表を聞いた生徒はワークシートに記入する。 4 本や図書館の意義を再確認する。 ・本単元の学習やこれまでの図書館との関わりについ ・図書館と3年生生徒との関わりについての思い出を ての教師の話を聞き、今後の図書館活用への意欲を 話す。 高める。

5. 研究協議の記録及び考察 (成果や課題等)

- ○図書館活用教育の視点より(予定)
- 国籍を超えて読書の楽しみや喜びに気付かせることができる学習活動だったか。
- 中学校卒業後も含めて、今後の読書への意欲を持たせることができる学習活動だったか。

P. 48 学び方コーナー(1) 「文章のまとめ方」例文集

使える単語の例

「おすすめします」 recommend

「~に書かれました」 was written by \sim

基本の語順

(主語) + (動詞) + 「~を・に」 + (場所) + (時)

「~は・が」 「~する・した」一般動詞

※現在完了形や進行形の時は注意

「~だ・だった」be 動詞

○導入例

- Do you know ~ (作者名・代表作など)?
- Have you ever read ~ (代表作など)?
- This is a story about ~ (メインの設定など).
- I like ~ (作者名・代表作など).
- (作者名) is one of my favorite writers.
- I have read this book many times.

〇展開例

- ストーリーについて簡単に書く
- なぜこの本がおススメか理由を書く
 - (例) I recommend this book. I have two reasons. First, this was written in easy Japanese. Second, the pictures are beautiful.

○結論

- Please read this book.
- · Why don't you read this book?
- I hope you can enjoy this book.
- I hope you read this book some day.



Title 『ある晴れた夏の朝』

Writer 小手鞠るい(Kodemari Rui)

"Was the Hiroshima atomic bomb really necessary?"

Six high school students in America debate this topic in front of many people.

This story was made up by the writer, Kodemari Rui, but it felt real because I was very nervous during the debate.

I have always thought that the atomic bombs are terrible but after reading this book I understand other opinions. I recommend this book.